2017 年 9 月 28 日

報道関係者各位

国立大学法人 筑波大学
エスビー食品株式会社

筑波大学とエスビー食品

スパイスとハーブの機能性研究に関する産学共同研究を開始

国立大学法人筑波大学（所在地：茨城県つくば市、学長：永田恭介、以下「筑波大学」）とエスビー食品株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小形博行、以下「エスビー食品」）は、スパイスとハーブがもつ健康機能性を科学的に解明することを目的として、共同研究を開始しました。

筑波大学は、北アフリカ研究センターが中心的に推進する「地中海食薬資源研究」において、900 種を超える食薬資源の伝承薬効情報、生理活性成分、健康機能性に関する研究成果とノウハウを蓄積し、民間企業との科学的エビデンスに基づく事業連携も積極的に進めています。

エスビー食品の事業の核であるスパイスとハーブは、古くから人間の生活に欠かせない活力源や生薬として重宝されてきました。ビジョン「『地の恵み スパイス＆ハーブ』の可能性を追求し、おいしく、健やかで、明るい未来をカタチにします。」の実現に向けて、エスビー食品の中央研究所を中心に、おいしさだけでなく、人々の健やかな暮らしを支える機能の研究開発を進めています。

筑波大学とエスビー食品は、スパイスとハーブの機能性メカニズムに関する共同研究を推進し、ヒト臨床試験を含めた科学的エビデンスの構築を目指します。将来的には、研究成果に基づいた機能性食品の商品化を目指すとともに、広報活動を通じて、健康の維持・増進や健康寿命の延長といった社会的課題の改善に貢献してまいります。

問合わせ先

筑波大学　広報室

〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1

E-mail: kohoshits@un.tsukuba.ac.jp

Tel: 029-853-2039

エスビー食品株式会社　広報ユニット

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-3-2 八丁堀ハーブテラス

Tel: 03-6810-9790

URL: https://www.sbfoods.co.jp